

COVID-19 の VTE 症例の個別症例の調査結果の概略

【背景】

諸外国よりは、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) に罹患し、静脈血栓塞栓症 (VTE) を発症した患者に関する報告が相次いでいるが、日本では COVID-19 の VTE 症例に関する詳細な報告は極めて限られている状況である。アンケート調査の形では、日本静脈学会・肺塞栓症研究会を主体とするアンケート調査、および日本血栓止血学会・日本動脈硬化学会を主体とするアンケート調査が既に実施・報告されているが、個別症例の詳細に関しては、症例報告を含めて極めて乏しい状況である。

【方法】

日本静脈学会・肺塞栓症研究会により実施された「COVID-19 患者での VTE 発症の実態に関するアンケート調査」を元に、下記の個別症例の調査を実施した。同アンケート調査では、2020 年 3 月から 6 月までに 77 医療機関から 1243 例の COVID-19 入院患者が報告され、その中で 7 例に VTE の発症が報告された。このうち、施設担当医師より協力の得られた 5 症例について、後ろ向きのカルテ調査を実施し、情報を収集した。

【結果】

対象となった 5 症例の詳細は、下記の (表) に示す。年齢の中央値が 54 歳で全員が男性であった。体重および BMI の中央値はそれぞれ 87.7kg、27.7kg/m²であった。また、全員に高血圧、糖尿病、および脂質異常症などの併存症を認めた。入院時の D-ダイマーの中央値は、1.1 μ g/mL であった。血栓症・VTE の一次予防として、未分画ヘパリンによる抗凝固療法が 2 人に実施されていた。COVID-19 の入院中の最重症度は、全員が人工呼吸器を必要とするレベルであった。また、COVID-19 に対する治療法は、患者ごとに大きく異なり、シクレソニド、ファビピラビル、免疫グロブリン、ステロイドの使用が含まれていた。4 例は生存退院したが、1 例は死亡退院であったが VTE は死因ではなかった。VTE の診断は、ICU のみならず、退室後に一般病棟や外来にてなされている症例が存在した。

【解釈と今後の展望】

今回のケースシリーズは 5 例のみの報告を元にしたものに過ぎないが、日本での COVID-19 の VTE 発症例のいくつかの特徴が窺い知る事が出来た。患者背景の特徴としては、VTE 発症症例は BMI が比較的高く、肥満が注意すべきリスク因子と考えられた。また、VTE 発症例は、全員が入院中に人工呼吸器を必要とする COVID-19 の重症症例であり、一部症例では抗凝固療法による予防に関わらず VTE を発症していた。そして、注意すべき点として、一部の患者は ICU 以外の一般病棟や外来で VTE の診断がなされていた。

現在海外では、COVID-19 症例に対する血栓症予防・予後改善のための抗凝固療法の意義を検討する複数のランダム化比較介入試験が進行中であり、今後それらの結果が報告されるものと考えられるが、日本でも、予防

的な抗凝固療法を実施すべき対象患者、その用量(予防用量・治療用量)、およびその期間などを、客観的なデータに基づいた形で早急に議論を進める必要があると考えられた。

本調査は、研究グループメンバーである、武蔵野赤十字病院:原信博医師、東京臨海病院:尾花正裕医師、長崎大学病院:池田聡司医師、江戸川メディケア病院:古市基彦医師、および松江赤十字病院:石黒眞吾医師・田邊翔太医師の献身的な御協力の下に実施している。本取り組みが、最前線の COVID-19 の診療に従事する臨床医に少しでも役立つ事を何よりも強く期待する。本研究結果は、2021 年 1 月 20 日付で Circulation Journal 誌のオンライン版に発刊されている(Clinical Features of Venous Thromboembolism in Patients With Coronavirus Disease 2019 (COVID-19) in Japan - A Case Series Study. Circ J. 2021 Jan 20. doi: 10.1253/circj.CJ-20-1302. Epub ahead of print. PMID: 33473096.)

日本静脈学会理事長 岩井 武尚
肺塞栓症研究会 代表世話人 小林 隆夫

日本での COVID-19 と VTE の実態調査タスクフォース 調査事務局
桑名市総合医療センター 山田 典一
横浜南共済病院 孟 真
京都大学 山下 侑吾
データ集計窓口 黒木 絵美

COVID-19 で VTE を発症した例の詳細

	患者 1	患者 2	患者 3	患者 4	患者 5
患者背景					
年齢 (歳)	59	51	44	71	54
性別	男性	男性	男性	男性	男性
体重 (kg)	70.6	98.0	136.0	60.0	87.7
身長 (cm)	171	172	179	162	178
BMI:Body mass index (kg/m ²)	24.1	33.1	42.4	22.9	27.7
併存症	高血圧・高尿酸血症	糖尿病	高血圧・糖尿病・脂質異常症・心房細動	糖尿病・脂質異常症	高血圧・糖尿病・虚血性心疾患
入院時の状況					
入院病棟	一般病棟	一般病棟	一般病棟	一般病棟	ICU
入院時の D-dimer 値 (μg/mL)	3.6	1.8	1.1	0.5	0.6
抗凝固療による VTE 予防の有無	有り	無し	有り	無し	無し
抗凝固療法の詳細	未分画ヘパリン	－	未分画ヘパリン	－	－
COVID-19 の入院中の最重症度					
人工呼吸器を必要とする	必要	必要	必要	必要	必要
ECMO を必要とする	不要	不要	不要	不要	不要
VTE の詳細					
入院から VTE 発症までの日数	10	8	24	8	28
診断場所	外来(退院後)	ICU	一般病棟	一般病棟	ICU
VTE の病型	肺塞栓症+DVT	DVT	肺塞栓症	肺塞栓症+ DVT	DVT
VTE の治療の詳細					
初期治療	リバーロキサバン	未分画ヘパリン	リバーロキサバン	未分画ヘパリン	未分画ヘパリン
退院時の抗凝固療法	リバーロキサバン	無し	リバーロキサバン	－	エドキサバン
退院時の予後	生存	生存	生存	死亡	生存